

近年人手不足などから自動化の需要が高まり、  
その中でロボットを使用しての自動化の要望が多くなっています。

しかし産業用ロボットは高速かつ甚大な力で稼働するため、  
安全面から、安全柵の設置や人との作業エリアの隔離が必須となり  
設置スペースの確保が懸念となっています。

そこで需要が高まっているのが**協働ロボット**です。  
今回はこの協働ロボットについて  
導入のポイントや実績をご紹介します。

## 導入のPoint



MOTOMAN-HC  
【YASUKAWA】



CRX  
【FANUC】

### ○省スペース化

- ・安全柵を必要とせずに導入が可能で  
コンパクトなレイアウトで対応可能

### ○作業者との共存

- ・速度と力を監視し、ロボットの近くでも  
作業者は安全に作業が可能

#### 自動車向け 部品取出し自動化

##### 【装置概要】

台車に積載された部品を  
ロボットでピックアップし  
仮置き台への搬送を実施

#### 食品向け クリーム均し自動化

##### 【装置概要】

ホールケーキ上面の  
クリームをロボットで  
均しを実施

この他にも様々な内容で“自動化・省人化”の実績は御座います。  
“自動化・省人化”で設備などをご検討の際は、是非お気軽にご相談下さい。

